

J A C S

NEWSLETTER

日本消費者行動研究学会ニューズレター

第12巻第4号

発行日● 2005年2月10日

発行●日本消費者行動研究学会事務局

第29回 消費者行動研究コンファレンス概要 統一論題：消費と「心理」を再考する

去る2004年11月20日、21日の両日、早稲田大学(東京都・新宿区)において、第29回消費者行動研究コンファレンスが開催されました。今回のコンファレンスは、自由論題研究報告、JACS-SPSS論文プロポーザル賞、統一論題研究報告という3部からなる構成で、多数の研究報告が行われました。

<自由論題研究報告>

- 「感情が消費者の意思決定過程に及ぼす効果—アイカメラによる過程追跡分析—」
竹村和久(早稲田大学)、諸上詩帆(早稲田大学)、大久保重孝(早稲田大学)、
藤井 聡(東京工業大学)
- 「欠測情報と消費者推論—消費者自身による情報の補足・創造—」
須永 努(早稲田大学大学院)
- 「ファジィ重回帰分析による曖昧な消費購買意図の検討」
田中健一(早稲田大学)、若山大樹(秋田県立大学)、竹村和久(早稲田大学)
- 「外因性内分泌攪乱物質に対する消費者のリスク認知と企業のコミュニケーション対応」
花尾由香里(東京富士大学)、中谷賢治(上智大学大学院)、杉本徹雄(上智大学)
- 「ブロードバンド通信回線の普及について」
小山太郎(早稲田大学大学院)
- 「内的参照価格の多面性について」
白井美由里(横浜国立大学)
- 「生活価値観とキャラクター消費の関係を探る—テキストマイニングによる分析事例—」
荒木長照(大阪府立大学)、益田 一((株)アサツー ディ・ケイ)
野澤智行((株)アサツー ディ・ケイ)
- 「日本人の「生活階層意識」と消費へのインパクト」
水野 誠(筑波大学大学院)

<JACS-SPSS 論文プロポーザル賞>

- 「消費文化の政治学—クリスマス消費に見るアメリカナイゼーション—」
木村純子(羽衣国際大学)
- 「日本とブラジルにおける食生活および食品安全性に対する消費者行動の計量的研究」
藤原万葉(奈良女子大学大学院)、カマルゴ ルイズ アントニオ(岡山県立大学大学院)
- 「消費者のカテゴリー化と市場における先発優位性」
秋本昌士(早稲田大学大学院)、韓 文熙(早稲田大学大学院)
- 「インターネット広告における写真の効果—企業イメージに従った商品認知バイアスの検討—」
杉谷陽子(一橋大学大学院)

「消費者行動によるブランドの意味への影響」

杜 建庭(関西学院大学)

「料理レシピサイトにみる現代家庭料理の実態」

妹尾紗恵(慶應義塾大学)、小野田哲弥(慶應義塾大学大学院)

＜統一論題研究報告＞

「消費者心理指標にみる購買意欲の変化と消費増減の関係」

佐野美智子(高千穂大学)

「旅行者行動:未開拓の心理学的領域」

佐々木土師二(関西大学)

2日目の統一論題では、飽戸 弘先生(東洋英和女学院大学)による基調講演「ライフスタイル戦略、再考、日経ライフスタイルシリーズ研究をベースに」が行われ、続いて土田昭司先生(関西大学)の司会により、飽戸 弘先生(東洋英和女学院大学)、佐々木土師二先生(関西大学)、和田充夫先生(慶應義塾大学)、青木幸弘先生(学習院大学)の4先生によるシンポジウムが開催されました。

第4回 JACS-SPSS論文プロポーザル賞の受賞者

2001年度より創設されました第4回 JACS-SPSS 論文プロポーザル賞の受賞者が、秋のコンファレンスでの報告により決定致しました。最優秀賞(1名)には賞金30万円、優秀賞(1組)には賞金10万円が副賞としてSPSS社より贈呈されました。受賞された方々は下記の通りです。

★最優秀賞 杉谷陽子(一橋大学大学院)

★優秀賞 秋本昌士(早稲田大学大学院)・韓 文熙(早稲田大学大学院)

当論文プロポーザル賞は、学会で報告することにより、多くの方々から様々な意見をいただき、自分の研究を客観的な視点から捉え直すことのできる貴重な機会として位置づけられています。来年度も、消費者行動研究に“夢と希望”をもつ多くの若手研究者の方々から多数の応募をお待ちしています！

第5回(2005年度) JACS-SPSS論文プロポーザル賞の募集

日本消費者行動研究学会では、SPSS社のご協力を受けて、若手研究者の研究支援のために、JACS-SPSS論文プロポーザル賞を設けています。研究歴(大学院修士入学から)10年程度の若手会員の方から未発表論文の応募を致します。共同研究の場合には、主な研究者がこの条件に当てはまっていることが必要です。

受賞賞金の総額は50万円(最優秀賞1点30万円、優秀賞2点10万円)となっています。2005年春のコンファレンスにおける審査委員会での審議により選出され、選出された研究は2005年秋のコンファレンスで研究結果を報告し、役員会で最優秀賞1点、優秀賞2点が選出されます。

第5回 JACS-SPSS論文プロポーザル賞へ応募を希望される方は、下記の要領にしたがいEメールにてお申込み下さい。多くの若手会員の方から、応募をお待ちしています。

宛先 : jacs@jacs.gr.jp

応募要領: Eメールのタイトル「JACS-SPSS論文プロポーザル賞応募希望」

①タイトル ②氏名 ③所属

④概要(400字以内で、「研究の目的」、「研究の方法」を明記して下さい)

締め切り: 2005年5月27日(金)

第30回消費者行動研究コンファレンスのお知らせ！

春の消費者行動研究コンファレンスの開催日程が決定しましたので、ご案内致します。第1日目には研究報告と会長講演、第2日目には統一論題と記念講演を予定しています。詳細については、次号のニューズレターにて再度お知らせ致します。

開催日程： 6月4日(土)－5日(日)
開催場所： 株式会社アルソア本社(山梨県北巨摩郡)
<http://www.arsoa.co.jp/>

アルソア社のご協力により、
宿泊ホテルを特別価格で
ご提供する予定です。
詳細が決まり次第、
ご案内させていただきます。

第30回消費者行動研究コンファレンス “自由論題”募集

6月4日、5日に開催されます第30回消費者行動研究コンファレンスでの自由論題の報告を募集します。報告日は4日に設定される予定ですが、時間等は未定です。報告順などは事務局で調整させていただきます。なお報告時間は30分程度ですが、報告数によって若干調整させていただきます。

報告者のうち、1名が学会員であれば共同報告でも構いません。報告を希望される方は、下記に示しています宛先まで、応募要領にしたがい応募期間内にお申し出下さい。なお論題が本学会にそぐわない場合には、報告をお断りすることがありますのでご了承下さい。

報告を希望される方は、下記に応募要領にて以下の5点を明記して、事務局までEメールでお知らせ下さい。折り返し詳細を確認させていただきます。

宛先 : jacs@jacs.gr.jp

応募要領: Eメールのタイトル「自由論題の報告希望」

①タイトル ②氏名 ③所属 ④報告必要機材 ⑤連絡先(住所、電話番号、Eメールアドレス)

応募期間: 2005年3月1日(火)－2005年4月10日(日)

役員改選結果のお知らせ

去る11月20日に開催されました会員総会にて、役員改選が行われ、以下の各先生が選出されました。

<副会長> 土田昭司先生(関西大学)

<理事> 井上哲浩先生(関西学院大学)、清水 聰先生(明治学院大学)、高橋郁夫先生(慶應義塾大学)、
竹村和久先生(早稲田大学)、守口 剛先生(立教大学) ※氏名五十音順

<監事> 桑原武夫先生(慶應義塾大学)

2005年度からは、新会長となる恩蔵直人先生(早稲田大学)、副会長の江原 淳先生(専修大学)と上記の各先生方を中心に、現在選出中の幹事の先生方で学会の運営が行われます。尚、事務局担当理事は新倉貴士先生(関西学院大学)が担当することとなります。

「消費者行動研究」投稿論文募集

現在 11 巻 1 号の原稿の募集を行っております。お手持ちの原稿等で査読付き論文として公刊をお考えの方は是非ご検討下さい。レビュー期間は投稿から出版決定までおおよそ4ヶ月を考慮しております。

なお、投稿された論文は不採用になった場合でも返却いたしません。投稿規定 (<http://www.jacs.gr.jp/>) をご一読の上、ご不明な点がございましたら、消費者行動研究 編集事務局までお問合せください。

※申込は随時承っておりますので、詳細は編集事務局までお問合せください。

11 巻 1 号掲載分申込締切: 2005年3月31日(木)

お問合せ・お申込先: 消費者行動研究 編集事務局 E-mail: jacs@jacs.gr.jp

● 新入会員の募集について ●

本学会への入会を希望される方は、本頁下部の該当項目に☑をし、FAX もしくは郵便にて事務局宛にご返信頂くか、ご希望の項目を明記の上、e-mail にてご連絡ください。折り返し、入会申込書をお送りさせていただきます。(ホームページからも入会申込書をダウンロードできます)

● 入会資格

[学術会員]

消費者行動の研究・教育に従事する大学の専任教員、大学院在籍者(在籍経験者を含む)、およびそれに準ずる者(文部省が学術研究団体と認める学会の正会員、大学の非常勤講師としての教暦を有する者、等)。但し、学術会員 2 名の推薦が必要。

[賛助会員]

本学会の趣旨に賛同する法人および個人。

● 年会費

[学術会員]

5,000 円(但し、大学院生の場合は 2,000 円に減免)

[賛助会員]

個人会員 1 口 5,000 円 法人会員 1 口 50,000 円

会員募集案内(入会申込書)を希望します。

次回コンファレンスへの参加を希望します。(懇親会: 参加 不参加)

お名前:

ご所属機関:

ご住所: 〒

TEL:

FAX:

E-mail:

● JACS事務局のご案内 ●

(事務局) 〒662-8501 西宮市上ヶ原1-1-155
関西学院大学商学部 マーケティング研究室(山本昭二)
TEL: 0798-54-6375 FAX: 0798-51-0903 Email: sjyama@cvn.bai.ne.jp

(事務取扱) 〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-1-39 恵比寿プライムスクエアタワー10F (SPSS 内)
TEL: 03-5466-5520 FAX: 03-5466-5528 Email: jacs@jacs.gr.jp

* ご入会希望やコンファレンスへの参加お申込み、またお問合せ等は上記までお願い申し上げます。